



全国高等学校総合文化祭

8月3日(土)~8月5日(月)にかけて、第48回全国高等学校総合文化祭(清流の国ぎふ 総文2024)が岐阜県で行われました。石川県代表として本校から、自然科学部門(生物)に『ブタナの傾性運動に影響する環境要因について』のグループ(36H 垣内さん・林さん・増野さん)、ポスター部門(地学)に『降雨による電波強度の減衰を利用した降水量予測』のグループ(36H 坂本さん・大目さん・船塚さん)が参加し、会場の岐阜協立大学において自分たちの研究について発表を行いました。自然科学部門(生物)で発表した、垣内さん・林さん・増野さんのグループが**文化庁長官賞(優秀賞)**を受賞しました。

また、4日の午後からは、巡検研修で2グループに分かれ、金華山とアクアトトぎふの見学を行いました。そして、最終日の5日は、岐阜協立大学7号館講堂において、森 誠一氏による「郷土財としての生物多様性とその保全」の講演を聞きました。



降雨による電波強度の減衰を利用した降水量予測



金華山



ブタナの傾性運動に影響する環境要因



アクアトトぎふ

SSH 生徒研究発表会

文部科学省と国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)の主催で、8月7日(水)・8日(木)に、神戸国際展示場にて、令和6年度 SSH 生徒研究発表会が行われました。この発表会は全国の SSH 指定校など231校の学校が集まり、2日間にわたり自分たちの研究について発表を行うものです。本校代表として『ドジョウ飼育水における様々な温度での環境 DNA 量の経時的变化』のグループ(36H 柴さん・中山さん・松原さん・村山さん)が参加しました。



関西サイエンスツアー

8月6日(火)・7日(水)に、1・2年生の普通科・理数科の希望者で関西サイエンスツアーを行いました。今回は SSH 生徒研究発表会の見学および、最先端の研究施設である SPring-8での研修を行いました。研究発表会では全国の高校生の研究発表を見学することにより研究の内容・方法論および表現の技術を学びました。また、SPring-8での研修により、最先端の科学技術について学び、科学への興味・関心を高めました。

SPring-8/SACLA



SSH 生徒研究発表会

